

# 河瀬直美レトロスペクティブ2011

2011年カンヌ国際映画祭コンペティション部門正式招待

—最新作『朱花の月』公開記念—

## 9月24日[土] — 10月7日[金]

### [会場] オーデトリウム渋谷 (ユーロスペースのビル2階)

[上映時間]

全15プログラム 各日

12:30 / 14:40

16:50 / 19:00

[料金]

一般・大学・専門学生

1,300円

高校 800円

中学生以下 500円

回数券

・三回券 3,600円

・五回券 5,000円

### 河瀬直美

映画表現の原点となった傑作ドキュメンタリー『につつまれて』(92)、『かたつもり』(95)で、1995年山形国際ドキュメンタリー映画祭国際批評家連盟賞などを受賞。初の劇場映画『萌の朱雀』で1997年カンヌ国際映画祭カメラドール(新人監督賞)を史上最年少受賞。2003年、『沙羅双樹』(03)がカンヌコンペ部門に正式招待。2004年、出産体験を通して、命のつながりを描いた『垂乳女 Tarachime』(06)はロカルノ、台湾、コペンハーゲン、山形国際ドキュメンタリー映画祭で受賞を重ねる。その後、カンヌグランプリ(審査員特別大賞)受賞作『殯の森』(07)、『七夜待』(08)をたて続けに発表。2009年、カンヌ国際映画祭に貢献した監督に贈られる「黄金の馬車賞」を女性、アジア人として初めて受賞。現在も公開中のドキュメンタリー映画『玄牝 -げんぴん-』(10)では、サンセバスチャン国際映画祭にて国際批評家連盟賞、米国RiverRun国際映画祭にて最優秀撮影賞を受賞。また、2010年よりスタートした、なら国際映画祭のエクゼクティブディレクターも務めている。

Naomi Kawase

## 1988-2011

[主催]  
オーデトリウム渋谷+組画

[協力]  
WOWOW  
リアルプロダクツ  
アテネ・フランセ文化センター

[お問い合わせ]  
オーデトリウム渋谷  
〒150-0044  
渋谷区円山町1-5  
KINOHAUS 2F  
TEL:03-6809-0538  
<http://a-shibuya.jp>

■ 9/24 (土) 11:00-12:00

河瀬直美による  
マスタークラスを開催

※オープニング上映  
『火垂 2009 version』も  
ご覧になれます。

■ 舞台挨拶

□ 9/24 (土) 14:40

『おん』こみずとうた  
(『朱花の月』主演)

□ 9/25 (日) 19:00 (予定)

※登壇ゲストは予告なく変更される場合があります。

『狛-Koma』中村優子

『影-Shadow』大島葉子  
(『朱花の月』主演)

最新作『朱花の月』は  
ユーロスペースにて絶賛公開中!



『光男の涙』



『殯の森』



『おん』



『火垂』



『玄牝』



『狛-Koma』

**玄牝** -げんびん- 2010/92分/35ミリ **A**

撮影：河瀬直美  
 《あんしんシネマ実施日》※  
 9/25(日)12:30・28(水)14:40  
 10/1(土)16:50・6(木)12:30

あんしんシネマとは  
 小さなお子さんと  
 入場可。場内を少し  
 明るくして上映。※

命の根源を見つめ続けてきた河瀬が愛知県岡崎市の吉村医院の1年に寄り添う傑作ドキュメンタリー。サンセバスチャン国際映画祭批評家連盟賞、米RiverRun国際映画祭最優秀撮影賞受賞作。 P G12

**火垂** 2009 version 2009/117分/HD J-WORKS **B**

出演：中村優子、永澤俊矢、山口美也子  
 撮影：猪本雅三、河瀬直美

**本邦初公開**

オリジナル版「火垂」(2000年)を2009年カンヌ国際映画祭「黄金の馬車賞」のアジア人・女性初受賞を記念してリメイクした本邦初公開作品。なら町を舞台に男女の究極の愛に迫る『朱花の月』の姉妹作。

**七夜待** 2008/90分/35ミリ 「七夜待」製作委員会 **C**

出演：長谷川京子、グレゴワール・コラン、村上淳  
 撮影：キャロリーヌ・シャンプティエ

長谷川京子を主演に迎え、タイを舞台に、タイ、日本、フランスの多国籍の俳優とスタッフで製作された意欲作。撮影はゴダールやカラックス作品のシャンプティエが手掛ける。

**殞の森** 2007/97分/35ミリ 「殞の森」製作委員会 **D**

出演：うだしげき、尾野真千子、渡辺真起子  
 撮影：中野英世

33年前に妻を亡くした認知症の男性(うだしげき)と、事故で息子を失った介護福祉士の真千子(尾野真千子)の心の交感を描きあげたカンヌ国際映画祭グランプリ受賞作。

**狛** -Koma 2009/34分/HD Jeonju digital project 2009 **E**

出演：北村一樹、中村優子、うだしげき

**本邦初公開**

舞台は奈良県桜井市。在日韓国人ジュンイル(北村一樹)は亡き祖父に託された1本の掛け軸を携えて、三輪山に見守られた「狛」という集落に辿りつく。そこで初子(中村優子)という美しい女と出会う。チョンジュ国際映画祭デジタルプロジェクトの1本として製作された。

**垂乳女** Tarachime 2006/43分 ビデオ(8ミリ+ビデオ) **F**

自身の出産を通して命のつながりを見つめた傑作ドキュメンタリー。ロカルノ、コペンハーゲン、台湾、山形などで多数受賞。

**影** -Shadow 2004/26分/ビデオ **G**

大島葉子主演のドキュド라마。山崎裕と中野英世のカメラVS河瀬演出マジックは、真実とはいったい何なのかを問う異色作。

**上映スケジュール**

A.6回(92分)/B.6回(117分)/C.2回(90分)/D.5回(97分)/E.5回(全103分)/F.2回(99分)/G.4回(全115分)  
 H.4回(90分)/I.4回(73分)/J.2回(85分)/K.3回(全95分)/L.3回(全90分)/M.2回(全95分)/N.2回(全80分)/Z.4回(全120分)

	9/24	25	26	27	28	29	30	10/1	2	3	4	5	6	7
	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
11:00	監督													
12:30	マスタークラス+B	A※	D	I	B	Z	H	C	D	G	L	B	A※	I
14:40	Z+挨拶	F	E	K	A※	D	I	Z	E	H	M	D	B	F
16:50	N	B	G	L	休映	E	K	A※	J	I	N	E	H	D
19:00	J	E+挨拶	H	M	休映	G	L	B	Z	K	A	G	C	A

《養母と自身をみつめた三部作》 **K**

陽は傾ぶき 1996/45分/16ミリ  
 天、見たけ 1995/10分/16ミリ  
 かたつもり 1994/40分/16ミリ(撮影8ミリ)

血のつながりを持たないおばあちゃん(養母)。言葉にはならないけれど、そこに確かにある想いを日常の一コマ一コマから綴った“おばあちゃん”三部作。現在仏アルテ社と最終章を制作中。

現しよ 1996/60分/8ミリ **L**

(往復書簡 河瀬直美×是枝裕和)

是枝裕和との8ミリフィルムによる往復書簡。孤独と不安に苛まれながらも映像による対話がありアルに迫る。

風の記憶 1995/30分/ビデオ(MXTV) **M**

奈良発夜行バスでたどり着いた東京・渋谷の早朝、一人カメラを持ち見知らぬ人に出会ってゆく。最初に出会った少女のりんごポケットにあった小さな赤い実を交換、現代版わらしべ長者の物語。

白い月 1993/55分/16ミリ **M**

ガードマンの青年のありふれた日常に突然ふりかかる事件・・・『萌の朱雀』の構想へとつながってゆくフィクション作品。

につつまれて 1992/40分 16ミリ(撮影8ミリ) **N**

生後まもなく生き別れた父親を探すことで、自らの出自を問い、世界のドキュメンタリー界にその名を知らしめた、河瀬直美の原点。

《初期作品集》 1988-1991 **N**

『私が強く興味をもったものを大きくFixできりとする』  
 『私が生き生きと関わっていかうとする事物の具体化』  
 『My J-W-F』/『パパのソフトクリーム』  
 『たったひとりの家族』/『今、』  
 『小さな大きさ』/『女神たちのパン』  
 『幸福モドキ』  
 初めて8ミリカメラを手にして大阪を撮った短編から卒業制作の作品まで一挙公開。映画=フィクションと格闘し、自身の今を見つめ続けた作品群、河瀬直美のまなざしの原点はここにあり。

**萌の朱雀** 1997/85分/35ミリ(WOWOW) **J**

出演：国村隼、尾野真千子 撮影：田村正毅  
 劇場映画デビュー作にしてカンヌ国際映画祭カメラドール史上最年少受賞作。構想から5年、過疎が進む村で生きる人々のことばにならない想いを紡ぎ出し世界を圧巻した。尾野真千子スクリーンデビュー作。

《プロデュース作品》 今後の活躍が期待される世界の若手監督を招き奈良を舞台に映画を製作するNARAtiveプロジェクト。河瀬プロデュースの2作品を東京で初上映 **Z**

『光男の栗』 2010/60分 HD **Z**

監督：趙暉  
 出演：桃井かおり、百々節子  
 撮影：中野英世  
 息子を探すために、東京で暮らしていた母(桃井かおり)は、奈良県橿原市に降り立つ。息子が残したデジタルカメラの写真を頼りにその足跡を辿るのだがその先にあったものは一。

『びおん』 2010/60分 HD **Z**

監督は「小夜鳴鳥(ナイチンゲール)」「さくら」などを発表し関西を拠点に活動。  
 監督：山崎都世子  
 出演：生垂希子、こみずとうた、リリイ  
 撮影：猪本雅三  
 小さい頃の母との離別のトラウマを抱えながら生きる志保28歳。鬱屈とした日々を送る志保は、田原で木工作家をしている誠人に出会い少しずつ自分を取り戻していく。



※ユーロスペースのビル2階